

2026年1月23日

株式会社日立ソリューションズ

日立ソリューションズ 車いす陸上競技部に佐々木 凜平選手が入部



佐々木 凜平選手

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：森田 英嗣／以下、日立ソリューションズ）のパラスポーツチーム「AURORA」の車いす陸上競技部に、秋田県出身の佐々木 凜平（ささき りんぺい）選手が1月1日に入部しました。

佐々木選手は、大学時代はラグビー部に所属し、20歳以下(U20)の日本代表として選出された経歴を持ちます。大学2年生の時の怪我により下肢機能障がいとなったことがきっかけで、車いす陸上競技を始め、現在も活動しています。T54^{*1}クラスの認定を受け、これまでに、2025年の日本パラ陸上競技選手権 1500mで2位、大分国際車いすマラソンのフルマラソンで10位となるなど、今後の活躍が期待される若手選手です。

今後、日立ソリューションズのサポートで、世界の舞台での活躍をめざしてトレーニングに励んでいきます。

*1 車いす陸上競技において、両下肢に中等度から重度の運動障がいがあるか、または手足の欠損がある競技者のクラスの一つ。

チーム AURORAについて

日立ソリューションズは、才能ある闘争心豊かな選手たちが競技に専念できる環境を提供し、有望な選手を育成したいという想いから、日本初の障がい者スキー部を2004年11月に設立しました。また、2014年4月から車いす陸上競技部を加え、総合的なパラスポーツチーム「AURORA」として、選手の発掘からトレーニング、チーム運営まで積極的に支援しています。

今後も、日立ソリューションズグループのシンボルとして、チーム「AURORA」の活動を支援し、国内のパラスポーツ界のさらなる発展に貢献していきます。

佐々木選手の主なプロフィール

氏名 佐々木 凜平（ささき りんぺい）

生年月日 1995年12月26日（30歳）

競技クラス	陸上トラック（1500m、5000m）、マラソン等 T54 クラス
競技経歴	2017年 車いす陸上競技を始める 2019年 大分国際車いすマラソン ハーフ 10位 2020年 第31回日本パラ陸上選手権大会 800m 3位、1500m 4位 2023年 ジャパンパラ陸上競技大会 800m 5位、1500m 3位 2024年 日産カップ追浜チャンピオンシップ 10km 優勝 大分国際車いすマラソン ハーフ 3位 2025年 大分国際車いすマラソン フルマラソン 10位

日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客さまとの協創をベースに、最先端のデジタル技術を用いたさまざまなソリューションを提供することで、デジタルトランスフォーメーションを実現します。欧米、東南アジア、インドの各拠点が連携し、社会や企業が抱える課題に対して、グローバルに対応します。

そして、人々が安全にかつ安心して快適に暮らすことができ、持続的に成長可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、日立ソリューションズのウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

担当：加納、鶴見

株式会社日立ソリューションズ

人事総務本部 総務部

hs-aurora@mla.hitachi-solutions.com

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このお知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。